「情報倫理に反する行為」の禁止について

副学長 石原 俊一

2022 年度の授業は、原則として対面での授業を実施していますが、一部の授業においてはオンラインでも行われています。そこで発信される情報は、その授業の受講者に限定して提供されています。また、オンライン授業で受講者が積極的に発言・発表したり掲示板等に書き込んだりするためには、プライバシーが保護されている必要があります。

授業で発信される情報や他の受講者の発言や書き込み等を、Twitterや Facebook、Instagram 等の SNS に掲載する等、一般の方々が見る場所に公開することは固く禁じます。何気ない行為が他人の権利を侵害し、場合によっては大学から処分を受けたり、法的な問題に発展して罰せられたりすることもあります。この点についてはオンライン授業だけでなく、通常の対面での授業も同じです。

特に以下の点については、十分に注意してください。

- (1) manaba、 Zoom、 Google Meet、 Google ドライブ等を通じて提供される教材の一部や全部を担当教員の許可無く、受講者以外の人に知らせたり渡したりしないこと。
- (2) Gmail、 manaba 等本学提供の情報システムにログイン(アクセス)するための ID やパス ワードを他人に知らせないこと。
- (3) Google Meet や Zoom 等による授業に参加するための情報(アクセス URL 等)を受講者以外に教えないこと。
- (4) Google Meet や Zoom 等によって行われた授業を担当教員の許可無く、録画、画面の撮影、録音、またはデータ化しないこと。また、それらを他の人に送ったり、SNS 等に掲載したりしないこと。
- (5) Google Meet や Zoom 等での授業での、担当教員や受講者の映像を撮影あるいはスクリーンショットに保存し、他の人に送ったり、SNS 等に掲載したりしないこと。
- (6) manaba の掲示板等への担当教員や受講者の書き込みを撮影あるいはスクリーンショット に保存したり転記したりして、他の人に知らせたり SNS 等に掲載したりしないこと。
- (7) 授業で知り得たプライバシーに関する情報を、他の人に知らせたり SNS 等に掲載したり しないこと。
- (8) その他、担当教員によって禁じられた行為を行わないこと。